

あわせて いくつ
ふえると いくつ

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

④ ふえるときはのぶろっくのうごかしをかんがえよう。

⑤ ふえにかすだけぶろっくをうごかす。

6が715にちいづエウ

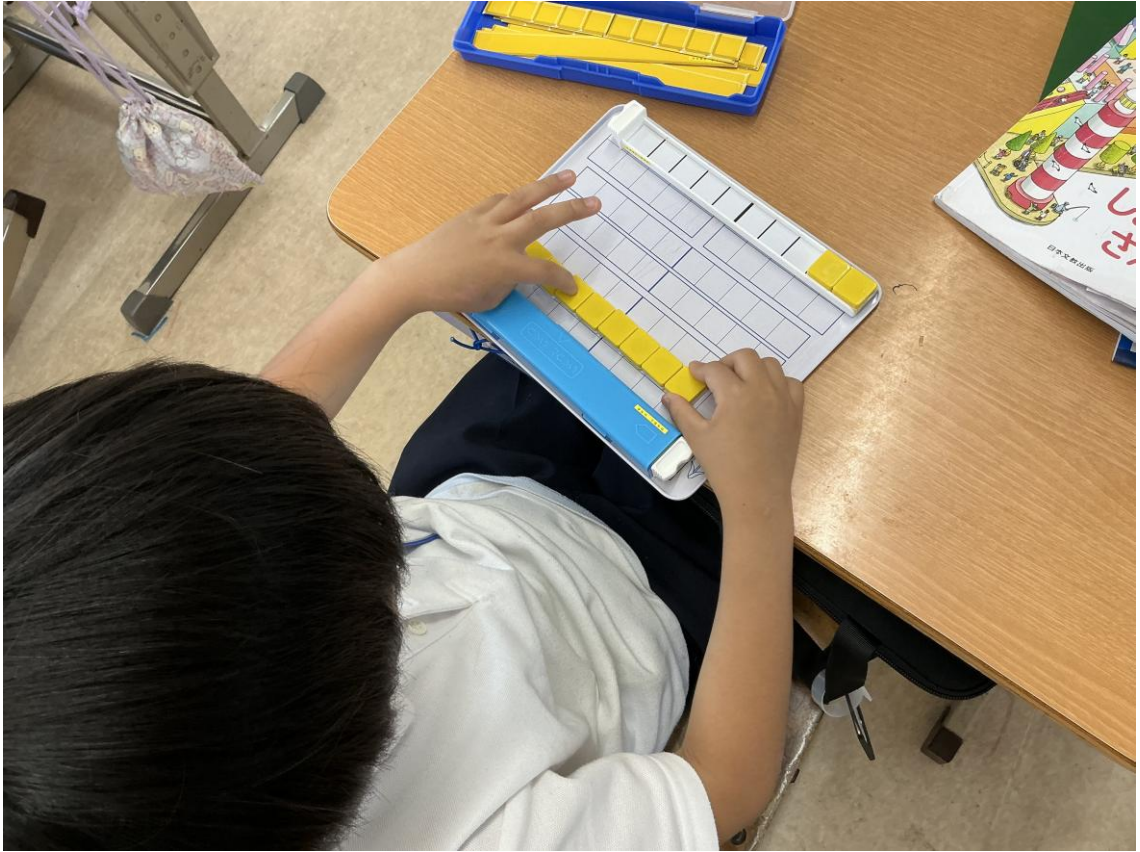
ふえるとなんびきになりますか。

しき $5 + 2 = 7$
こたえ 7びき

① $5 + 4$ ② $5 + 1$ ③ $5 + 5$

5に3をたすと8
しき $5 + 3 = 8$
こたえ 8びき

もともといるところにいれた







(研修テーマ)
こどものつぶやきで授業をつくる
～幼保の育ちと学びをつなぐ問いを生む教材研究～

(研究授業)
1年生 算数科「あわせていつ、ふえらといくつ」

1-1
動きと言葉を連動させる。
↓
表現力を豊かに
・別の半具体物を使った理解
・適応問題を工夫する。

1-2
・子どものつぶやきや疑問を大切に。
・単位の大切さ。
・式の大切さを体験的に学ばせる。

1-3
・つぶやき⇒子どものささやかな時間を大切に。
・子どもに説明させていく。⇒気付かせる。
・はじめ、後から、などのボロボロの言葉を大切に。
・板書に残しておくもの。
・様々な言葉で場面を想起させる。

・子どもに何を見につけさせたいか(次の学年も考慮)
・言葉と動きの連動
・つぶやきを広げていけるようにする。→活動が最適か考える。
・授業の中で良さを感じさせる。